

インターネットマガジンはサッカー日本代表を応援します!

ROAD TO FRANCE いよいよ6月に開幕するワールドカップフランス大会。
たとえサッカーファンでなくても、日本における盛り上がりは感じているだろう。
しかしサッカーについてあまり詳しくないために、周囲の興奮をよそに
盛り上がりについて行けない人も少なからずいるはずだ。でも、まだチャンスはある!
インターネットはそんな人たちの心強いサポーターになってくれる。
サッカーに詳しい人もそうでない人も、この記事を読んで
本大会までに「最強サポーター」になろうではないか。
コーナーごとにURL集もまとめてあるので、ネットサーフィンに役立ててほしい。
世界中が熱狂する4年に一度のビッグイベントは、もうそこまで来ている...。
それではKick Off!!

大内範行
+
インターネットマガジン編集部

撮影協力

SOCCER SHOP KAMO
東京都渋谷区神宮前1丁目14番35号
PHONE:03-3478-5350

ワールドカップ

W杯フランス大会記念企画

インターネットで めざせ 最強サポーター!



スピードくじに 挑戦だ!

富士通のテレパークと日経BP社のLive netn@viが、日本代表のワールドカップ初出場を祝してインターネットスピードくじを実施中だ。数字を打ち込むだけですぐに当たり外れがわかる簡単なものだ。締め切りは5月1日の午前10時!

環境によってはうまく動作しないこともある

URL <http://teleparc.com/worldcup/>

本大会までのスケジュール

- 4/28 本誌発売日
- 5月初め ワールドカップメンバー招集
- 5/17 キリンカップサッカー '98 開幕
- 5/17 日本代表 vs バラクアイ代表
- 5/24 日本代表 vs チェコ代表
- 5月末日 ワールドカップへの欧州調整合宿
- 6月初め フランスのエキシビジョン入り
- 6/10 ワールドカップフランス大会開幕
- 6/14 日本代表 vs アルゼンチン代表
- 6/20 日本代表 vs クロアチア代表
- 6/26 日本代表 vs ジャマイカ代表
- 6/27 決勝トーナメントスタート
- 7/12 決勝戦(ファイナル)

これが最強サポーターへの道だ!

1st stage

ワールドカップについて
ルールを知る
対戦相手もチェック
バーチャルスタジアムで雰囲気をつかむ

2nd stage

サポーターのサイトをチェック
掲示板やチャットルームに参加
応援グッズを入手
キリンカップを応援する

3rd stage

フランスからのニュース
試合の速報を逐一チェック

これが
ワールドカップだ!!

まずはW杯そのものについて調べてみよう。フランスW杯の公式スポンサーであるキャノンの「Canon World Cup Web」(1)では、W杯の歴史や戦術の変化などを知ることができる。W杯のことを何も知らない人は、まずここをチェックしよう。エキスパートコーナーもあるので、サッカーに詳しい人でもためになるはずだ。また、「World Cup Soccer」や日刊スポーツの「nikkansports.com」ではW杯に関連した、読み応えのあるエピソードを掲載している。これらのサイトを見るだけで、相当のW杯通になれるはずだ。



インターネットで
敵情視察!

「よみこのサッカー」など多くのサイトで、対戦国をはじめ出場32か国のチームの情報を得ることができる。特にアルゼンチンやクロアチア、ジャマイカ(2)といった対戦国のW杯までの試合スケジュール、主要メンバー、特徴的な戦術、ケガ人などチーム状況を把握しておくことは、日本代表のゲーム観戦前の必須予習課題だろう。



ルールに疎くても
OK!

にわかサポーターにとって、サッカーのルールは難しい。そんな人がサッカーの基礎知識を得るために役立つサイトも多い。

「サッカーW杯への予習室」(3)はサッカー初心者の入り口としてうってつけだ。にわかサッカーサポーターのMegumiさんが、サッカーの戦術やフォーメーション、出場チームについて、質問形式の授業で丁寧に解説してくれる。このサイトには掲示板もあって、初心者はもちろん誰でも参加できる。「Virtual Stadium」では、過去の試合のハイライトをアニメーションで再現しており、W杯出場を決めたイラン戦の岡野雅行選手のVゴールも見ることができる。



1st stage めざせワールドカップ博士!

ワールドカップやサッカーについて詳しくない人でも、
インターネットを使えばさまざまなデータにアクセスすることができる。

ワールドカップ(W杯)についてはもちろんだが、
サッカーのルールを知っておけば、試合をより楽しむことができるはずだ。
ここでは、W杯を観戦する前に予備知識として
持っておいたほうが良いと思われるコンテンツのあるサイトを紹介しよう。

やっぱり頼れる
オフィシャルサイト

英語になってしまうが、FIFAとFrance98(4)の2つの公式サイトはじっくり見ておきたい。フランス大会全体を通して、大会関連の



情報はやはりここが一番頼りになる。このほかにも、FIFAランキング(日本は9位! : 4月1日現在)、世界選抜ゲームのビデオクリップ、W杯クイズなど、情報の質、量ともに膨大なものだ。FIFAのサイト(5)には、日本代表についての詳細な分析記事が掲載されている。日本代表チームがこうしてFIFAの公式サイトに取り上げられようになったこ



とも、これまでの日本のサッカーの歴史では大きな出来事だ。

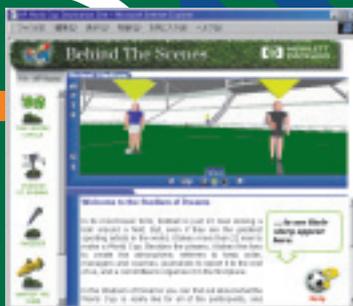
関連URL

FRANCE98
<http://www.france98.com/>
FIFA
<http://www.fifa.com/>
アジアサッカー協会(AFC)
<http://www.asian-football.com/>
日本サッカー協会
<http://www.jfa.or.jp/>
Canon World Cup Web
<http://www.canon.co.jp/worldcup98/>
FIFA/Coca-Cola World Ranking
http://www.fifa2.com/scripts/runis_a.dll?S7:gp::67173+/rank/date+late+st+E
KIRIN
http://kirin.topica.ne.jp/w_cup/
ジャマイカレゲエボーイズ
<http://www.reggaeboys.com/>
クロアチア
<http://www.tel.hr/ns/hns/>
アルゼンチン
<http://www.hnn-cff.hr/>
サッカーW杯へ向けての予習室
<http://www2.tky.3web.ne.jp/~mgm/>
よみこのサッカー
http://www.hi-ho.ne.jp/yoiko_soccer/
Virtual Stadium
<http://www.bright-lights.com/football/>

ド迫力! バーチャルスタジアムを体験

URL <http://www.hp.com/WorldCup98/>

W杯のオフィシャルスポンサーでもあるヒューレット・パッカーのサイトでは、VRLMのバーチャルスタジアムが体験できる。また、同社は、EDS、サイバース、フランステレコムとともに、大会オフィシャルサイト(France98.com)におけるさまざまなシステムサポートや、大会期間中の情報通信システムの運営なども手がけ、W杯の運営をバックアップしていく。





日本のサポーターは世界一

インターネットではサポーター同士の交流が盛んに行われている。「サッカー日本代表を応援するホームページ」(1)では、サポーターが試合会場に青いビニール袋を持参して応援する呼びかけを行い、ご存じのとおり見事に成功させている。初めて試合会場に足を運ぶ際、どうやって応援したらいいかわからない場合などでも、こうしたサポーターサイトをチェックしておけば安心だ。

また、日本代表関連のページやメーリングリストや、自由に発言できる掲示板は、W杯に向けてどんどん増えている。応援方法はもちろん、代表チームについてや選手起用などについて、参加者の本音で議論が行われている。その中でも特に目を見張るのが中田英寿選手に関するコンテンツだ。サッカーやW杯なんて知らないけど、とにかく中田選手については何でも知りたいという人もいるに違いない。

「NIPPON SOCCER NATIONAL TEAM」(2)には「HIDE CLUB」という掲示板がある。中田選手に関するニュースや、彼についての書きこみ、中田選手関連のリンク集と、ここにアクセスすれば中田選手の情報はほぼそろそろ。



2nd stage サポーターデビューはインターネットから!

サッカーやW杯についての基礎知識を身に付けたら、インターネットを使って他のサポーターとコミュニケーションをしてみよう。12人目の代表選手…サポーターになるには資格も経験も必要ない。たとえスタジアムに応援に行けない人でも、12人目の代表選手になれる!

充実したコラムも要チェックだ!

質の高いサッカージャーナリストのコラムやゲーム評がインターネットにも多く掲載されている。「Online magazine 2002 Japan」(3)もそんなサイトの1つだ。ドイツサッカー協会の公認コーチの資格を持つ湯浅健二氏をはじめ、西村幸祐氏、後藤健生氏が連載コラムを担当している。また、湯浅氏は、自身のホームページでもゲームの評論を掲載し続けている。テレビの報道がゴールシーンなどのハイライト中心に展開されるのに比べると、湯浅氏の文章はボールを持たない選手の動きにも目を配り、わかりやすく語られている。実際のゲームを見た後に「プロの文章」をじっくりと読むことで、サッカーに対する理解も格段に向上するはずだ。このほかにも投稿コーナーや、現役ブラジル代表のレオナルド選手(元鹿島アントラーズ)の興味深い連載コラムなども掲載されている。



スタンドをジャパンプルーに染めたのはインターネットがきっかけだった!

予選の試合会場で、青いゴミ袋を振りかざすサポーターで埋め尽くされたスタンドを覚えているだろうか。今や応援の定番スタイルとして定着した、この「大作戦」の発信元は前出の「サッカー日本代表を応援するホームページ」だ。JNETと呼ばれる掲示板ではさまざまなテーマで情報交換が行われ、サポーターの大きな力になっている。また、このサイトには代表選手のメッセージが寄せられることもあるほか、サポーターからのメッセージを岡田監督に渡したり、「いいんです!」の川平慈英氏を流行語大賞に選出したりと、ここでは語りきれないくらい幅広い活動をしている。そんな「日本代表を応援するホームページ」の主宰者「KOICHI」(こーいち)さんの話を聞いた。

URL <http://www.nippon12.com/>

ご本人の希望で、写真と実名は控えさせていただきます

関連URL

サッカー日本代表を応援するホームページ
<http://www.nippon12.com/>
World Cup Soccer
<http://www1.plala.or.jp/minami/>
Football Lovers
<http://www.geocities.co.jp/Colosseum/5028/>
NIPPON SOCCER NATIONAL TEAM
<http://w32.mtci.or.jp/~number12/>
Online magazine 2002 Japan
<http://2002j.topica.ne.jp/>
UKI * UKI HOMEPAGE
<http://www2s.biglobe.ne.jp/~ukiuki/>
FJ (Football Japan)
<http://www.yk.rim.or.jp/~fukuda34/>

めおとサポーター奮闘記
<http://www.geocities.co.jp/Colosseum/5116/>
青炎会公式 HOMEPAGE
<http://www.geocities.co.jp/Milkyway/3599/>
サッカー日本代表ネットワーク
<http://www.ask.or.jp/~jsaka/>
TAKE PART IN@SOCCER
<http://www2k.meshnet.or.jp/~romario/soccer.htm>
サッカーカフェ
<http://www.ibj.co.jp/talk/socc4.htm>
湯浅健二のホームページ
<http://www.axisinc.co.jp/yuasa.html>
サッカー日本代表の軌跡
<http://www.bnn-net.or.jp/~akky/>

似顔絵 ワールドカップ!?

覚えにくい海外の有名選手は、いっそ似顔絵で覚えてしまうのも手かもしれない。「UKI*UKIホームページ」(4)に掲載されている似顔絵は、日本代表選手やJリーグ選手だけでなく、ブラジル代表のロナウドや韓国の車範根監督、アルゼンチンのバティストゥータなどの有名選手が揃っている。W杯を見ながら「あの似顔絵の選手」を応援すれば、親しみもぐっとわくだろう。



URL http://www.nippon12.com/daisakusen/daisakusen_report.html

自分で始めようと思って1年前にホームページを立ち上げました

- 情報はどなたから寄せられますか?

「いろんな方々が知らせてくれますね。マスコミ、ジャーナリストをはじめ、サッカー業界関係者の方々も情報を寄せてくれますよ」

- JNETのコミュニティが活発ですね

「情報参加型がコンセプトなんです。一部の人のための閉じた世界にならないように『炎の鉄則』を作った。誰でも参加できるようにしました。最近ではアクセスが多くなって、正直なところ快適な環境が確保できない状況になってしまっています」

- 今と1年前の違いは?

「速報性については充実してきましたね。もう僕がその点でがんばる必要はありません。昔は会社を抜け出して更新していた時期もありましたけど(笑)」

- インターネットについては?

「私の考えでは『たかがインターネット』なんです。ただ、そこをきっかけにみんながいろいろ広がってくるといいなと思っています。バーチャルな世界に閉じこもらないように、僕自身も気をつけています」

- 青いゴミ袋の大作戦が有名ですが

「もともとは、誰でもできるような応援はないか、スタンドを青くで

- インターネットやこのサイトを始めたきっかけは?

「もともとはサッカー好きの友人がアメリカに行って、彼とやりとりするために電子メールを始めました。情報をできるだけ早く手に入れようという試みでしたが、そのころのインターネットにはサッカーの情報はほとんどなくて...。それなら

応援グッズもインターネットでGETする!

試合会場やテレビで目にするサポーターには、応援のスタイルをバッチリとキメている人が多い。こうした応援グッズはサッカーショップなどで販売しているが、最近はどこも品薄気味だ。そんなときにはインターネットで応援グッズを探してみよう。日本代表やW杯のグッズをはじめ、実際のショップでは買いつらい相手チームのユニホームだって購入することができる。テレビの前で応援する人も、応援グッズを身につければ、より一層盛り上がるぞ!



オフィシャルグッズはインターネット通販で
撮影協力: ROYAL Corporation

関連URL

Hot lot note
<http://www.ryl.co.jp/>
FARNCE98 公式ショップ
<http://store.france98.com/>
Bombonera (ウルトラズニッポン)
<http://www.threeweb.ad.jp/~bombo12/>
So-net Internet Shop
<http://www.so-net.ne.jp/Shop/>
フィオレッタ
<http://fioritta.com/>

きるものはないかと考えて思いついたものです。決して応援団の団長のようになろうとは思っていません。もともと応援は個人で考えてやるものだと思いますから」

- 1年で人気のページになりましたが?

「基本的には何も変わっていませんね。僕は僕だと思っています。ただ、いただいたメールに返信ができなくなったのと、自分の発言には気をつけるようになりました」

- W杯は見に行きますか?

「はい。W杯を生で見るのは初めてです。できれば日本の3試合を見ようと思っていますが、私も一応会社員なのでどうなるかわかりません。期間中はインターネットにもアクセスしません。正直言って海外に行くとはホッとしますよ」

- W杯後の予定は?

「もちろん続けます。サッカーがなくなるわけではありませんからね」

速報なら
ニュースサイトで!

日本がW杯出場を決めてからというものの、ニュース系サイトのW杯関連情報の充実ぶりには目を見張るものがある。前出の日報スポーツ(1)などのスポーツ新聞のサイトをはじめ、韓国との交流を進めている毎日新聞「AULOS」の特集記

事(2) 日経新聞の「Nikkei Net」や読売新聞の「YOMINET」もW杯のために特別コーナーを設けている。インプレスの「SPORTS Watch」も速報が自慢だ。ここではスポーツニュースをウェブだけで

なく電子メール新聞(現在は無料購読期間中)で配信しており、W杯に向けた新たな企画も予定している。W杯大会期間中、試合結果はもちろん、各社それぞれの視点で提供される速報に期待したい。



記者会見の
全文も見られるぞ!

サッカー専門のニュースサイト「SOCCER CLICK」(3)では、日本代表の試合後に行われる記者会見を、その直後にほぼ全文で掲載している。岡田監督の説明能力の高さ、論理の明快さは、この記者会見の全文を見ても実感できる。加茂前監督のものと比較すると、2人の戦術の違いもより鮮明になる。こうした情報は、普段スポーツ新聞でも一部だけを紹介するにすぎない。前後の情報と合わせてよく読むと、ニュースなどで知った情報が、実は違った印象で感じられたりするものだ。

インターネットでこの種の発信が多くなれば、私たちサッカーファンにも自分の目で確かな状況を評価する力がついてくるに違いない。



3rd stage

いざ本大会! とにかく最新情報を

大会開催中は試合経過が気になるものだ。

とにかく速報が知りたいときは、新聞社などのニュース系サイトが役に立つ。

フランスから遠く離れた日本で応援している人も、

リアルタイムで試合経過をチェックすることができる。

フランスに応援に行ける人も、ノートパソコン持参で行けばOKだ。



日刊スポーツ新聞社 編集部
電子電波情報本部 本部長

山村良夫さん

あの「nikkansports.com」の 仕掛け人がワールドカップと インターネットを語る

「去年の11月17日。まさに日本代表のフランス行きが決まったその日、最高のアクセス数を記録しました」

日刊スポーツ新聞社の「nikkansports.com」では、サッカーとW杯の特集ページを設けている。これは、97年1月に日刊スポーツがインターネットを開始して以来、量質ともに最大級のコンテンツである。日刊スポーツ新聞社 電子電波情報本部長の山村本部長は語る。

「アクセスのピークは平日の昼休みです。インターネットのユーザー層は、年齢的にもサッカーのファン層と重なっているみたいです。反対に野球のファン層は新聞の読者層と重なっていて、若干年齢が上のようです」
日刊スポーツの体制面での特徴は、インターネットのセクションが「編集部」に属していることだ。そのために新聞紙面との情報交換もスムーズに行われるという。

「われわれが重視しているのは速報性です。新聞を手にする読者の多くは、より詳しい背景や人間ドラマなどを知るために新聞を買うようです。それぞれ求めるも

のが違うため、インターネットの読者が増えても新聞の売り上げが落ちることはありませんね。逆に、インターネットのアクセスが多い翌日の新聞はよく売れるくらいです」

日刊スポーツのインターネットにおけるコンセプトは『より速く、詳しく、面白く』だ。これからは新聞を含めた既存のメディアのワケを超えて活動していく必要性も感じているという。W杯に向けての取り組みについては、次のように話していた。

「W杯に向けて、パリに臨時支局を設けます。サーバーも増強し、今までの倍のアクセスを見こんで作業に取り組んでいます。大会中は試合結果の速報はもちろん、現地のあらゆる情報を伝えていきますので、ぜひたくさんの人に見てほしいですね。具体的に何をやるのかはまだ明らかにできませんが、『nikkansports.comは準備万端、面白い仕掛けをいくつも用意してお待ちしていますので、楽しみにしてください』とでも言っておきましょうか(笑)」

関連URL

- 日刊スポーツ nikkansports.com
<http://www.nikkansports.com/>
- 毎日新聞 AULOS
<http://aulos.mainichi.co.jp/>
- 日経新聞 NIKKEI NET
<http://satellite.nikkei.co.jp/topic2/wcup98top/>
- 読売新聞 YOMINET
<http://www.yominet.or.jp/japan/産経新聞>
- 産経新聞
<http://www.sankei.co.jp/databox/Wcup/index.html>
- SOCCER CLICK
<http://www1e.meshnet.or.jp/soccer/>
- SPORTS Watch
<http://www.watch.impress.co.jp/sports/>
- FOOTBALL WEEKLY
<http://www.so-net.ne.jp/FW/>
- Yahoo!Japan ワールドカップ情報
<http://sports.yahoo.co.jp/soccer/wcup/>
- Salut! (Infosphere)
<http://salut.sphere.ne.jp/wexpress/>
- スポーツ報知ホームページ
<http://www.yomiuri.co.jp/hochi/>

W杯をシミュレーションして遊ぶ!

エレクトロニック・アーツがFIFA公認のサッカーゲーム「FIFA ロード・トゥー・ワールドカップ98」(ウインドウズ95版:7800円)を発売する。日本代表チームや横浜国際スタジアムも登録されており、会場の雰囲気、ボールを蹴る音、本物の実況アナウンサーの声と、どれをとってもこれまでにない迫力ある臨場感だ。ネットワーク対戦モードで、あなたのW杯を開催することもできる!

体験版はダウンロードでゲットできる!



URL <http://www.ea.com/eaj/>



half time

それでもフランスに行きたい人に

あきらめるのはまだ早い!

フランスに行ける幸運な人は

「フランスに応援に行きたい!でもどのツアーも予約でいっぱい...」とフランス行きを諦めた人は多いはずだ。しかしあきらめるのはまだ早い。インターネットを使えばフランス行きのチケットをゲットすることができるかもしれない。「エイビーロード・ネット」や「トラベルスクエア」(1)といった旅行情報サイトには、掘り出し物のツアーが数多く紹介され、なんとその中にはW杯観戦ツアーもある。またツアー情報を提供しているサポーターサイトがいくつかあり、掲示板にはW杯のチケット譲りますなどという書きこみもあり、空路・陸路のあらゆる手段を使ってフランスに入国する方法などの情報も交換されている。フランス行きを諦めかけている人も、アクセスすると思わぬ情報を得られるかもしれない。

「地球の歩き方 HOME PAGE」(2)では、日本の一次予選が開催される3都市について詳しい情報を提供している。また、前出のオフィシャルサイト「FRANCE98」でも観光情報を得ることができる。



関連URL

エイビーロード・ネット
<http://mixj.rnet.or.jp/abroad/>
 トラベルスクエア
<http://travel.gsquare.or.jp/travel/>
 ワールドカップツアー情報
<http://www02.so-net.ne.jp/~tunny/nippon/>
 30'S「ROAD to FRANCE」
<http://village.infoweb.ne.jp/~minechan/home.index.htm>
 地球の歩き方 GIO スポーツデスク
<http://www.arukikata.co.jp/gio/wcup/>

5月のキリンカップはワールドカップの前哨戦だ!

キリンカップは5月17日から、チェコ代表とパラグアイ代表を迎えて開催される。チェコはW杯の出場を逃したとはいえ、FIFAランキングでは3位、パラグアイも南米最終予選を勝ち抜いてフランス行きを勝ち取った強豪チームだ。アルゼンチンやクロアチアといった対戦チームを想定した、W杯の前哨戦になる。相当の人氣が予想されるので、この時期にチケットを得るのは難しいかもしれない。でも、あきらめずに「サッカー-日本代表ネットワーク」や「TAKE PART IN@SOCCER」などのサポーター同士の掲示板をチェックしていれば、思わぬ幸運が舞い込むかもしれない。運良くスタジアムに足を運べる人は、「サッカー-日本代表を応援するホームページ」を必ずチェックしよう。この時にも「大作戦」が行われるかもしれない。



URL <http://www2.inter.co.jp/kirin/>



[インターネットマガジン バックナンバーアーカイブ] ご利用上の注意

このPDFファイルは、株式会社インプレスR&D(株式会社インプレスから分割)が1994年～2006年まで発行した月刊誌『インターネットマガジン』の誌面をPDF化し、「インターネットマガジン バックナンバーアーカイブ」として以下のウェブサイト「All-in-One INTERNET magazine 2.0」で公開しているものです。

<http://i.impressRD.jp/bn>

このファイルをご利用いただくにあたり、下記の注意事項を必ずお読みください。

- 記載されている内容(技術解説、URL、団体・企業名、商品名、価格、プレゼント募集、アンケートなど)は発行当時のものです。
- 収録されている内容は著作権法上の保護を受けています。著作権はそれぞれの記事の著作者(執筆者、写真の撮影者、イラストの作成者、編集部など)が保持しています。
- 著作者から許諾が得られなかった著作物は収録されていない場合があります。
- このファイルやその内容を改変したり、商用を目的として再利用することはできません。あくまで個人や企業の非商用利用での閲覧、複製、送信に限られます。
- 収録されている内容を何らかの媒体に引用としてご利用する際は、出典として媒体名および月号、該当ページ番号、発行元(株式会社インプレス R&D)、コピーライトなどの情報をご明記ください。
- オリジナルの雑誌の発行時点では、株式会社インプレス R&D(当時は株式会社インプレス)と著作権者は内容が正確なものであるように最大限に努めましたが、すべての情報が完全に正確であることは保証できません。このファイルの内容に起因する直接のおよび間接的な損害に対して、一切の責任を負いません。お客様個人の責任においてご利用ください。

このファイルに関するお問い合わせ先

株式会社**インプレスR&D**

All-in-One INTERNET magazine 編集部

im-info@impress.co.jp